



輝け!未来



田中
たなか・びぶ

美舞さん
牧之原小6年 牧之原区

介護士になり、たくさんの方の生きる手助けをして多くの人に長生きしてもらいたい

私の将来の夢は、介護士になることです。理由は、たくさんの方の生きる手助けをしたいからです。テレビで、介護を受けたくても受けられない方がたくさんいるということを知りました。私が介護士になって、介護を受けられる人が増えて、少しでも多くの方が長生きしてできるようにしたいです。

▼夢を追い続け、昨年Vリーグになった、岡山シーガルズの森田結香選手(片浜小出身)を特集▼編集を進める中で、約30年前の昭和56年8月、小学生日本一を決める「第一回全日本バレーボール小学生大会 女子の部」で「榛原川崎スポーツ少女団チーム」が、全試合ストリート勝ちで優勝したという快挙を知りました。金メダルや花束を手喜び選手や先日亡くなられた監督の姿が、当時の広報紙に掲載されていました▼こうした皆さんの活躍や頑張りがあったからこそ、バレーが普及し、この地域からVリーガーが生まれたといえます▼「バレーの楽しさ」は一つのボールを全員でつなぐこと」と話す森田選手▼地域の子どもたちが森田選手に憧れ、それぞれの夢を追い続け、叶える気持ちを大切にしながら、叶えてくれることを願います▼森田選手は現在、チームでは控えのセッターですが、「まずはレギュラーになって、将来は全日本に入りたい」と抱負を語ってくれました。目標に向かって頑張っている彼女を、今後も応援していきたいです。



ペンを置いてー編集寺記